

新希望新聞

東日本大震災希望新聞取材班
〒100-8051(住所不要) 毎日新聞生活報道部
ファクス03・3212・5177
メールkibou@mainichi.co.jp

被災した皆さんやボランティア活動に役立つ情報をお待ちしています。「さがして」への投稿は、氏名、住所、年齢、職業、電話番号(あればメールアドレスも)を明記してください。

さがして います

△岩手県
☆陸前高田市米崎町館の大和田四郎(よしお)さん(92) 戦友の岩手県花巻市の伊藤清一さん(92)が心配しています。

1940年8月から3年、中国山西省の宮崎隊で一緒に「大和田さん」は農業の傍ら、学校給食に豆腐を納めていました。戦後ずっと連絡を取っていましたが、震災後は連絡が通じませんでした。ご家族の連絡先を教えてください。

△宮城県
☆仙台市東区加茂の永沼のみなみ(43)さん、女川町立女川第二小学校、女川町の同級生、宇都宮市の阿部ゆかりさん(43)が捜しています。3月下旬に女川町に帰省しました。

△岩手県
☆宮城県仙台市青葉区加茂の永沼のみなみ(43)さん、女川町立女川第二小学校、女川町の同級生、宇都宮市の阿部ゆかりさん(43)が捜しています。3月下旬に女川町に帰省しました。

△宮城県
☆仙台市東区加茂の永沼のみなみ(43)さん、女川町立女川第二小学校、女川町の同級生、宇都宮市の阿部ゆかりさん(43)が捜しています。3月下旬に女川町に帰省しました。

△岩手県
☆宮城県仙台市青葉区加茂の永沼のみなみ(43)さん、女川町立女川第二小学校、女川町の同級生、宇都宮市の阿部ゆかりさん(43)が捜しています。3月下旬に女川町に帰省しました。

△宮城県
☆仙台市東区加茂の永沼のみなみ(43)さん、女川町立女川第二小学校、女川町の同級生、宇都宮市の阿部ゆかりさん(43)が捜しています。3月下旬に女川町に帰省しました。

サポート情報

20日現在

被災自治体が緊急雇用対策として、臨時雇用の採用を計画している。
△岩手県 岩手県市町村の臨時職員として県内の被災者約5000人を採用する。期間は6月まで。業務は事務が中心の撤去、鉄道の修復など。来月上旬からハローワークを通じて募集する。情報は各避難所にも張り出す。

△宮城県 宮城県は、被災者への支援として、被災者に対する生活再建支援金を活用している。被災者一人当たり100万円(世帯員が1人の場合は75万円)、大規模な補修を行わなければならない半壊世帯に50万円(同37万5000円)が基礎的支援金として支給される。さらに新たに自宅を建設・購入する場合200万円(同150万円)が補助金として支給される。

△岩手県 岩手県は、被災者への支援として、被災者に対する生活再建支援金を活用している。被災者一人当たり100万円(世帯員が1人の場合は75万円)、大規模な補修を行わなければならない半壊世帯に50万円(同37万5000円)が基礎的支援金として支給される。さらに新たに自宅を建設・購入する場合200万円(同150万円)が補助金として支給される。

△宮城県 宮城県は、被災者への支援として、被災者に対する生活再建支援金を活用している。被災者一人当たり100万円(世帯員が1人の場合は75万円)、大規模な補修を行わなければならない半壊世帯に50万円(同37万5000円)が基礎的支援金として支給される。さらに新たに自宅を建設・購入する場合200万円(同150万円)が補助金として支給される。

△岩手県 岩手県は、被災者への支援として、被災者に対する生活再建支援金を活用している。被災者一人当たり100万円(世帯員が1人の場合は75万円)、大規模な補修を行わなければならない半壊世帯に50万円(同37万5000円)が基礎的支援金として支給される。さらに新たに自宅を建設・購入する場合200万円(同150万円)が補助金として支給される。

労働・雇用

被災自治体が緊急雇用対策として、臨時雇用の採用を計画している。
△岩手県 岩手県市町村の臨時職員として県内の被災者約5000人を採用する。期間は6月まで。業務は事務が中心の撤去、鉄道の修復など。来月上旬からハローワークを通じて募集する。情報は各避難所にも張り出す。

医療

21日に診療を予定している医療機関、休業、停電などの影響で変更の可能性がある。
△岩手県 県立久慈、県立宮古、県立釜石、県立大船渡、せいてい記念国立大船渡、釜石の5か所、三陸、盛岡赤十字、奥州市総合水沢、久慈慈愛、一関、岩手県立総合診療センター、仙台市立仙台赤十字、仙台市立仙台赤十字、仙台湾生は通常診療。緊急センターは内科、外科、小児科、19時15分~23時。仙台市立総合診療センターは重症の急患と緊急性のある再発患者、東北宮城県域の急患がかりつけの患者の処方のみ。8時~11時。国立西多賀は予約が必要。長町はかりつけの患者のみ。仙台市外、釜石市立坂城緑ヶ丘、赤石、県立がんセンター、県立精神医療センター、県立精神医療センター、総合南東北、スズキ記念国立宮城松島公立黒川、立川、富谷中央、仙台市ハイル、齋藤、赤坂、真巻、山元、県立循環器呼吸器病センターは通常診療。仙台市立総合診療センターは重症の急患と緊急性のある再発患者の受け入れが不可。急患は対応。三陸は8時~11時、猪苗代は9時~12時、石巻港は9時~12時、石巻赤十字は救急の重症のみ。このほかホスピタルは9~16時。岩手県立総合診療センターは内科、消化器科、泌尿科、産科、小児科、救急の重症のみ。このほかホスピタルは9~16時。岩手県立総合診療センターは内科、消化器科、泌尿科、産科、小児科、救急の重症のみ。このほかホスピタルは9~16時。

給付・貸付

災害救助法に基づき、東日本大震災で被災した人の遺族に対して、各自治体から災害用給付金が支給される。支給額は被災者が生計維持者の場合500万円、その他の場合250万円。また、負傷などで重度の障害を受けた被災者には、生計維持者が250万円、その他125万円の災害用給付金が支給される。受け付けの開始が確認できた市町村は次の通り。

入浴

自衛隊が設置している仮設風呂の場所と入浴時間は以下の通り。入浴時間は多変する。変更の場合町村の福祉担当窓口。

その他

温泉旅館などの一時受け入れ



野の高野順さんへ、浪江町末森の特別養護老人ホーム「オンフル双葉」の職員、花房しのぶさん(52)が捜しています。ホ...

1人1白あたり2000円を町が助成する。被災者は3食付き無償、原則として60日間。県生活再建支援センター(022-211-7333)へお問い合わせ。

宮城、福島、福島の3県はホームページ(HP)で、各県内の避難者名簿を公表している。他県に避難した住民も一部掲載されている。宮城県は「避難者情報ダイヤル」(022-211-3430)で問い合わせに対応。福島県も「双葉郡支援センター」(02120-006-865)で対応している。

宮城、福島、福島の3県はホームページ(HP)で、各県内の避難者名簿を公表している。他県に避難した住民も一部掲載されている。宮城県は「避難者情報ダイヤル」(022-211-3430)で問い合わせに対応。福島県も「双葉郡支援センター」(02120-006-865)で対応している。

仮設住宅

仮設住宅の入居募集や説明会を行っている主な自治体の受付場所、問い合わせ先は次の通り。
△岩手県 △宮古市

市役所、避難所 △019-362-2111 △大船渡市 市役所、避難所 △0192-27-3111 △陸前高田市 仮庁舎(エコタウン鳴石) △0192-59-2111 △釜石市 仮庁舎(シーラザ釜石) △0193-8261、8262 △岩手県 22日まで仮設庁舎 △0194-78-2111 △宮城県 △多賀城市 1期分45戸を27日まで市役所 △022-368-1141 △亶理町 1期分115戸を30日まで町役場 △022-53-3405 △七ヶ浜町 1期分115戸を30日まで町役場 △022-53-774 △9町三陸町 1期分139戸を21日まで仮庁舎(仙台市立総合診療センター) △022-646-1377 △福島県 △須賀川市 1期分194戸を24日まで市体育館 △0248-72-4170 △南相馬市 1期分505戸を5月6日まで市民文化会館、南相馬市役所 △0248-42-2112 △相馬市 22日まで市役所 △0244-37-2178 △茨城県 △北茨城市 2期分40戸を22日まで市役所 △0293-43-

△岩手県 △釜石市 仮設住宅の入居募集や説明会を行っている主な自治体の受付場所、問い合わせ先は次の通り。
△岩手県 △宮古市

△岩手県 △釜石市 仮設住宅の入居募集や説明会を行っている主な自治体の受付場所、問い合わせ先は次の通り。
△岩手県 △宮古市

△岩手県 △釜石市 仮設住宅の入居募集や説明会を行っている主な自治体の受付場所、問い合わせ先は次の通り。
△岩手県 △宮古市

△岩手県 △釜石市 仮設住宅の入居募集や説明会を行っている主な自治体の受付場所、問い合わせ先は次の通り。
△岩手県 △宮古市

△岩手県 △釜石市 仮設住宅の入居募集や説明会を行っている主な自治体の受付場所、問い合わせ先は次の通り。
△岩手県 △宮古市

災害FM局

局名	MHz
ラチオもりおか(盛岡市)	76.9
奥州エフエム(奥州市)	77.8
FM One(花巻市)	78.7
カシオペアFM(二戸市)	77.9
みやごさいがいがいエフエム(宮古市)	77.4
おおふなごさいがいがいエフエム(大船渡市、陸前高田市)	78.5、80.5
かまいしさいがいがいエフエム(釜石市)	86.0
△宮城県	
ラジオ3(仙台市青葉区)	76.2
f m いずみ(同泉区)	79.7
エフエムたいはく(同太白区)	78.9
ほほえみ(岩沼市)	77.9
BAY WAVE(塩釜市)	78.1
ラジオ石巻(石巻市)	76.4
H@! FMはつとエフエム(登米市)	76.7
いせぬまさいがいがいエフエム(気仙沼市)	77.5
おおさきさいがいがいエフエム(大崎市)	79.4
なとりさいがいがいエフエム(名取市)	80.1
やまもとさいがいがいエフエム(山元町)	80.7
わたりのさいがいがいエフエム(亶理町)	79.2
△福島県	
FMポコ(福島市)	76.2
SEA WAVE FM(いわき市)	78.2、77.5
FMきたたか(喜多方市)	78.2
FM愛(s(会津若松市)	76.2
エフエムモットコム(本宮市)	77.7
郡山コミュニティ放送(郡山市)	79.1
そうまさいがいがいエフエム(相馬市)	76.6
みなみそうまさいがいがいエフエム(南相馬市)	79.5
すががわさいがいがいエフエム(須賀川市)	80.7
△茨城県	
FMはるるん(水戸市)	76.2
FMかしま(鹿嶋市)	76.7
ラチオたま(つくば市)	84.2
FMひたち(日立市)	82.2

●行方不明者相談ダイヤル
岩手県警 0120-801-471
宮城県警 022-221-2000 (9~19時)
福島県警 0120-510-186
●交通機関
JR東日本 050-2016-1600 (6~24時)
JAL(国内線) 0570-025-071 (7~20時)
ANA(国内線) 0570-029-222
●通信・ライフライン
NTT災害用伝言ダイヤル 171
日本郵便 0120-2328-86(平日8~22時、土日祝9~22時)
東北電力 0120-175-366
●医療
<放射線被ばく相談>
▽文部科学省健康相談ホットライン 0120-755-199(9~21時)
▽放射線医学総合研究所相談窓口 043-290-4003(9~21時)
<人工透析>
▽岩手県 人工透析相談窓口 019-629-5471
▽宮城県 仙台社会保険病院 022-275-3111(かかりつけ医が対応していない場合のみ)
▽福島県 県地域医療課窓口 024-521-7221
<その他>

日本医師会 03-3946-2121
日本糖尿病協会 0120-151-721(平日9~18時)
被災者がん患者ホットライン(国立がん研究センター) 紹介状あり=03-3547-5130(平日10~16時) 紹介状なし=03-3547-5293(平日9~18時)
てんかん支援ホットライン 054-245-5446
アレルギー支援ネットワーク 052-485-5208
●生活支援
日弁連電話相談 0120-366-556(平日10~15時)
岩手弁護士会 0120-755-745(平日13~16時)
仙台弁護士会 0120-216-151(平日10~19時)
福島県弁護士会 024-534-1211(平日14~16時)
あしなが育英会 被災者専用 0120-77-8565(遭厄に特別奨学一時金を支給)
心の相談緊急電話 0120-111-916(13~22時。日本臨床心理士会など)
チャイルドライン支援センター 0120-99-7777(月~土16~21時)
多文化共生マネージャー全国協議会
▽英語 080-3503-9306(他に中国語、スペイン語などの窓口あり)
震災関連の悪質商法110番 0120-214-888(10~16時。国民生活センター。岩手、宮城、福島、茨城4県対象)

<視覚障害者向け>
「全日本ろうあ連盟」や「全国ろう者協会」がウェブサイトで支援情報などを提供。
●省庁 ※平日のみ
住宅の補修・再建(国交省)0120-330-712(月~土)
行政相談(東北管区行政評価局)0120-511-5566(茨城行政評価事務所)0120-188-571
金融相談(東北財務局) 022-721-7078
中小企業相談(経産省) 0570-064-350
農林水産業の被害相談(農水省)0120-355-567
年金の相談(日本年金機構) 0120-707-118※
●金融機関など ※平日のみ
岩手銀行 0120-064-626※
七十七銀行 0120-78-1177
東邦銀行 0120-104-157
ゆうちょ銀行 0120-108-420
東北労働金庫 0120-877-562
住宅金融支援機構 0120-086-353
日本政策金融公庫0120-154-505(土日0120-220-353)
そんがいはげん相談室(日本損保協会) 0120-107-808または03-8255-1306
地震保険契約会社協会センター 0120-501-331※
生命保険相談所(生保協会) 03-3286-2648※
災害地域生保契約照会センター 0120-001-731※

●移転した役所と連絡先
△岩手県
陸前高田市 エコタウン鳴石 0192-59-2111
釜石市 シーブラザ釜石 090-2533-5098
大槌町 町中央公民館 080-1851-4911(25日以降、大槌小に再移転)
△宮城県
女川町 女川第二小学校 0225-54-3131
南三陸町 町総合体育館ベイサイドアリーナ 0226-46-2600
△福島県
広野町 FDKモジュールシステムテクノロジーいわき工場 0246-43-1331
楡葉町 会津美里町本郷庁舎 0242-56-2155
富岡町 郡山・ビッグパレット 024-946-8813
川内村 郡山・ビッグパレット 024-946-8828
大熊町 会津若松市追手町第2庁舎 0242-26-3844
双葉町 旧埼玉県立駒高高校 0480-73-6880
浪江町 二本松市東和支所 0243-46-4731
葛尾村 会津坂下町・川西公民館 0242-83-2651
★双葉郡支援センター 0120-006-865
福島県双葉郡の上記8町村から避難した住民に連絡を呼び掛けている。8~22時。

電話帳

